



本会議を市役所ロビー（本庁舎1階）のテレビ
や市議会ホームページでご覧いただけます

一般質問

市民の声を反映

令和2年第3回定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁を要約してお知らせします。

就職活動支援の取り組みを



会派を構成しない議員

太田 健司

問

①コロナ禍による経済下降の影響は否めない状況だが、今後の施策展開に向けた思いは②就活機会が少ない令和2年度新卒者の就職支援や、中途求職者・転職者の求人マッチング促進は。

答

①感染拡大防止を図る必要があり、あらゆる分野での施策展開が重要。中でも5年度の新神全線開通に併せ、未来に向けたまちづくりは時機を逸せない事業であり、確固たる財政基盤構築にもつながるため、歩みを止めず進めていく②新卒者に特化しないが、

市内企業説明会開催のほか、企業紹介誌ジョーカーや産業支援サイトJOINT等で企業紹介を行い、就職セミナーや研修も職業訓練センターや働く女性の家で実施している。年度内には商工会議所と連携し、マッチング事業を一層展開したい。

問

市内小・中学校へのICT教育機器導入の準備状況と対応は。

答

学校ネットワークの高速化が完了、大型提示装置は10月に全普通教室に設置。タブレット端末は10月下旬からモデル校3校で運用を開始し、段階的に配備していく。また各校で中核となるICT活用推進リーダーを任命し、授業活用の研修も開催していく。

地域未来構想20に該当の施策は



会派を構成しない議員

澤田扶美子

問

国はコロナ後の新しい生活様式実現に向け、交付金を活用し地域で取り組むことが期待される政策分野を地域未来構想20として例示している。市が進展を目指す項目は。

答

行政各所のICT化充実を目指し、新型コロナウイルス発生以前から庁内の財務会計システム汎用化や人事課での入力作業自動化、小・中学校へのタブレット導入等に着手。発生以降はその取り組みを早めるとともに、庁舎内ウェブ会議室の整備等にも着手したが、今後IoT化について前倒しでの対応が必要と

考えている。

問

①北部コミセンの約1年の改修工事期間中、サークル活動継続のための代替施設検討は②3階から2階に減築されるが、災害時の避難所としての機能は果たせるのか。

答

①期間中も他コミセンや、屋外活動であれば当コミセン北側ちびっこ広場の利用が可能だが、自治会集会所利用および他の代替施設の確保に向け引き続き検討する②早期立ち退き避難区域にあり、かつ耐震性がないため、現在は洪水と地震の指定緊急避難場所には指定せず、崖崩れ・土石流の場合のみ指定している。改修後は地震の場合の指定が可能となることから機能向上が見込める。